

# 平成31（令和元）年度当初予算 総額 865億9,075万円



## 一般会計予算の特徴

実質的には、対前年度比27億7,000万円（5.0%）の減  
第5次泉佐野市総合計画のスタートに向けて

問合先 行財政管理課

平成31年度の当初予算は、4月に市長選挙が行われたことから骨格予算としました。歳出では年間必要額の義務的経費を計上するとともに、小中学校の就学援助費の拡充や災害による被災者支援など、住民に必要な生活環境の整備にも重点配分しています。投資的経費はこれまでの継続事業や国府補助事業、危険性・緊急性が高い事業にとどめています。

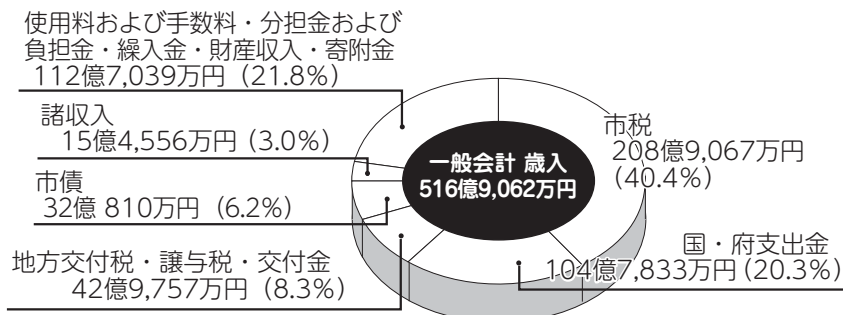
また、平成31年度は第5次泉佐野市総合計画がスタートする年であり、目標達成に向けた第一歩を踏み出していく必要があることから、政策経費としては、「子育て・教育」「活力・賑わい」「自律・協働・多様性」「支え合い・福祉・健康」「安全・防災・環境」「快適・憩い・生活基盤」などの施策に重点配分しました。主な内容として、「子育て・教育」では、市内5小学校・1中学校のプール整備事業と4小学校・2中学校のエレベーター整備事業、「自立・協働・多様性」では、上之郷地域でコミュニティ活動の拠点となるコミュニティセンターの建設、「安全・防災・環境」では平成30年度の台風21号により家屋被害（全壊など）を受けた市民に対して早期再建を図るための被災者支援事業などの施策を行います。

一方、財政健全化では、中期財政計画に基づき、引き続き行財政改革に取り組み、地方債残高の減少などにより、財政基盤の安定化を図ることとしました。

各会計予算

会計名	平成31年度(万円)	平成30年度(万円)	比較増減(万円)	比率(%)
一般会計	516億9,062	563億 389	△46億1,327	91.8
繰上償還および借換債除く(*1・2)	514億5,222	541億5,949	△27億 727	95.0
国民健康保険事業特別会計	108億 870	113億1,208	△5億 338	95.6
下水道事業特別会計	57億9,391	72億2,092	△14億2,701	80.2
前年度繰上充用金および借換債除く(*2・3)	54億6,391	51億4,832	3億1,559	106.1
公共用地先行取得事業特別会計	7億6,185	17億5,775	△9億9,590	43.3
繰上償還除く(*1)	7億6,185	6億2,875	1億3,310	121.2
介護保険事業特別会計	87億3,596	86億3,231	1億 365	101.2
後期高齢者医療事業特別会計	12億3,932	11億6,851	7,081	106.1
病院事業債管理特別会計	23億3,972	24億 897	△6,925	97.1
りんくう公園事業特別会計	8億6,813	6億5,448	2億1,365	132.6
水道事業会計	43億5,254	56億3,253	△12億7,999	77.3
合計	865億9,075	950億9,144	△85億 69	91.1

(\*1) 繰上償還…利子負担軽減のために償還を繰り上げて行うもの  
(\*2) 借換債…満期時に一部を借り換えするもの (\*3) 前年度繰上充用金…前年度の赤字見込額  
※ (\*1)、(\*2)、(\*3)を除いたものが実質的な予算規模になります。



### 一般会計歳入・歳出の内訳

